

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	患者安全推進(PSA)事業	事業開始年度	平成14年度	作成責任者		
担当部局庁	医政局	担当課室	総務課医療安全推進室	医療安全推進室長 渡辺		
会計区分	一般会計	上位政策	—			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	—			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	医療安全について医療関係者の意識向上させるとともに、患者の医療への参加意識を高めること。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	毎年11月に実施される医療安全推進週間においてシンポジウムを開催し、医療従事者に関心のあるテーマや国民の理解を深めるためのテーマについて有識者による討議を行う。					
実施状況	平成21年11月28日にベルサール飯田橋にて医療安全推進週間シンポジウムを開催し、国民の目から見た医療安全、医療事故調査のあり方を考えるをテーマに、パネル討議を行い、約300人の聴衆が参加した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	3.6	3.6	3.4	3.4	2.1
	執行額	1.7	3.1	3.4		
	執行率	47.4%	88.1%	98.5%		
	総事業費(執行ベース)	1.7	3.1	3.4		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	年度当初に年間執行計画を作成し、適宜見直しを行い(月ごとの実績反映)、適切な執行・把握を行っている。執行においては全て厚生労働省本省で直接執行しており、全ての支出先を把握している。事業成果の観点では、シンポジウム開催にあたり、事前にインターネットサイトで医療安全に関する意識調査を行い、もっとも関心の高いテーマについてパネル討議を行うこととしている。また、シンポジウム当日参加者へは終了後アンケートを実施し(総回答数113)、次回以降のシンポジウム・パネル討議について、その開催方法や討議者に対する要望、その他医療安全に対する要望をキャッチアップしている。				
	見直しの余地	前年度のアンケート結果及び今年度開催前に行う事前アンケートの内容を踏まえ、シンポジウムで取り上げる医療安全項目や開催方法の検討を行う。なお、予算額と執行額に乖離が生じた場合は理由を分析の上、的確に予算に反映してまいりたい。また、公平性の確保、経費の低減という観点から業者との契約にあたっては、競争入札を検討する。				
予算・監視の効率化	一部改善(競争性のある契約方式に変更) 費用対効果を検証のうえポスター・パンフレット等の縮減を行い、競争性のある契約方式に変更する必要がある。					
補記						

厚生労働省
3.4百万円

【随意契約】

A. NPO法人 医療ネット
ワーク支援センター
2.9百万円

シンポジウムの運営、ポスター・パ
ンフレットの印刷

B. 委員旅費
0.0百万円

C. 謝金
0.1百万円

うち事務費 0.4百万円

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万円)

A.NPO法人 医療ネットワーク支援センター			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	ポスター・パンフレット製本	2.0			
雑役務費	HPの制作費	0.4			
雑役務費	サーバー管理費	0.3			
雑役務費	進行ディレクション	0.2			
計		2.9	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)